

Satzübungen für die Grundstufe der deutschen Sprachlehre

von

S. Rim / M. Akizawa, K. Ogura, T. Fukuda, O. Furukawa,
M. Matsumoto, Y. Morita, E. Yoshida, K. Yoshida

SANSHUSHA

はしがき

ドイツ語は、世界経済を動かす三極構造の一つを担うドイツのことばである。英語と並んで必須の外国語となった。それに合わせて、ドイツ語の世界言語化への変化も進んでいる。例えば、英語のアルファベットにはないß〔エスツェット〕というドイツ語の文字の使用法が、まもなく変更されるとのことである。英語もドイツ語も知らなければならぬ世の中なのである。英語をすでに学んだ学生にとって、ここでもう一つドイツ語を知るということは、もう「鬼おにに鉄棒かなぼう」である。近頃はどこの大学でも「国際性」ということを強くよびかけている。語学の教材も大へん充実した。

しかし、残念ながら、これらにもかかわらず、最近の学生の語学力、とくに作文の力はますます弱くなっているように思われる。作文ができなければ受動的な語学となり、ひいては語学の空洞化、思想なき外国語となって大へん危険である。自分の感情や思想がドイツ語となり、普遍性・国際性を帯びて羽ばたいて行く、これが外国語をやる者の喜びではないか。

不備な点が多くあると思われます。御批判、御指摘をいただきながら、少しでもよいものに仕上げていきたいと考えています。

1997年 春

編 者

目 次

はしがき	3
Die deutschsprachigen Länder	5
Das deutsche Alphabet	6
発音と読み方	7
様々な表現	9
Lektion 1 動詞の現在人称変化 (I・II)・命令法	12
Lektion 2 冠詞・名詞・名詞の複数形	20
Lektion 3 人称代名詞・疑問代名詞・不定代名詞	28
Lektion 4 接続詞	34
Lektion 5 前置詞	38
Lektion 6 話法の助動詞	44
Lektion 7 形容詞・比較・序数	50
Lektion 8 動詞の3基本形・過去人称変化	58
Lektion 9 複合時称	64
Lektion 10 分離動詞・非分離動詞・非人称動詞・再帰動詞	70
Lektion 11 指示代名詞・関係代名詞	76
Lektion 12 受動態	84
Lektion 13 不定詞・分詞	90
Lektion 14 接続法第I式	96
Lektion 15 接続法第II式	102
おもな不規則変化動詞表	108

Lektion 1

動詞の現在人称変化(I・II)・命令法

§ 1. 動詞の現在人称変化 (I)

不定詞（不定形）は、すべて **-n** または **-en** で終わり、この語尾を除いた部分を語幹という。この語幹に主語の人称、数に応じて以下の語尾を付して変化させる。これを動詞の人称変化と呼ぶが、規則変化（弱変化）は次の通りである。

人称変化語尾		lieben 愛する	sagen 言う	tun する
ich 私は	-e	lieb- e	sag- e	tu- e
du 君は	-st	lieb- st	sag- st	tu- st
er 彼は sie 彼女は es それは	-t	lieb- t	sag- t	tu- t
wir 我々は	-en	lieb- en	sag- en	tu- n
ihr 君たちは	-t	lieb- t	sag- t	tu- t
sie 彼らは Sie あなたは, あなたたちは	-en	lieb- en	sag- en	tu- n

* 口調上注意すべき動詞

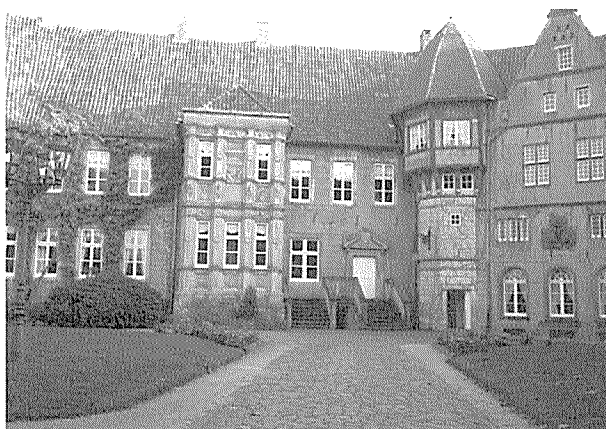
語幹が **-d, -t, -dm, -gn, -chn, -ffn** に終わる動詞は, du, er, ihr の3か所で口調上 **-e** を入れる。

語幹が **-el, -er** に終わる動詞は, ich のところだけ語幹中の **e** を省いた形を用いる。

語幹が **-s, -ss, -ß, -tz, -z** に終わる動詞は, du, er, ihr の3か所が同じ形となる。

以上, 各代表的な動詞を表示すると次の通りとなる。

	baden 入浴する	arbeiten 働く	öffnen 開ける	wandern 徒歩旅行をする	reisen 旅行する	heißen ~という名である
ich	bad- e	arbeit- e	öffn- e	wand(e)r- e	reis- e	heiß- e
du	bad- est	arbeit- est	öffn- est	wander- st	reis- t	heiß- t
er	bad- et	arbeit- et	öffn- et	wander- t	reis- t	heiß- t
wir	bad- en	arbeit- en	öffn- en	wander- n	reis- en	heiß- en
ihr	bad- et	arbeit- et	öffn- et	wander- t	reis- t	heiß- t
Sie (sie)	bad- en	arbeit- en	öffn- en	wander- n	reis- en	heiß- en



§ 2. 動詞の現在人称変化 (II)

強変化動詞の中には、2人称親称単数、3人称単数で幹母音が変音するものがある。これには、a → ä型、e → ie型、e → i型の3種類がある。

	a → ä		e → ie		e → i	
	fahren 乗って行く	schlafen 眠る	sehen 見る	lesen 読む	sprechen 話す	helfen 助ける
ich	fahr-e	schlaf-e	seh-e	les-e	sprech-e	helf-e
du	fähr-st	schläf-st	sieh-st	lies-t	sprich-st	hilf-st
er	fähr-t	schläf-t	sieh-t	lies-t	sprich-t	hilf-t
wir	fahr-en	schlaf-en	seh-en	les-en	sprech-en	helf-en
ihr	fahrt	schlaf-t	seh-t	les-t	sprech-t	helf-t
Sie (sie)	fahr-en	schlaf-en	seh-en	les-en	sprech-en	helf-en

● その他の変化

これ以外に特別な変化をする動詞がある。中でも **sein**, **haben**, **werden** は本動詞としてだけでなく、複合時制を作る場合にも使用される重要なものである。

	sein である, 在る	haben 持っている	werden なる	nehmen 取る	halten 保つ	wissen 知っている
ich	bin	habe	werde	nehme	halte	weiß
du	bist	hast	wirst	nimmst	hältst	weißt
er	ist	hat	wird	nimmt	hält	weiß
wir	sind	haben	werden	nehmen	halten	wissen
ihr	seid	habt	werdet	nehmt	haltet	wißt
Sie (sie)	sind	haben	werden	nehmen	halten	wissen

§ 3. 文中における定動詞の位置

ドイツ語の文中では、定動詞の位置は次の3通りに分類できる。

1 正置：主語 + 動詞 + それ以外の要素

Wir **lernen** Deutsch.

私達はドイツ語を学ぶ。

Ein Haus **steht** hier.

家が1軒ここに立っている。

Wer **lernt** fleißig?

一生懸命学んでいるのは誰だ？

2 倒置：（主語以外の要素） + 動詞 + 主語

疑問文を作る場合は、主語と動詞を入れかえるだけでよい。また、目的語や副詞が文頭に来る場合には、倒置の構文となる。

Lernen wir Deutsch?

私たちはドイツ語を学ぶのか？

Hier steht ein Haus.

ここに家が1軒立っている。

Was lernt er?

彼は何を学ぶのだ？

3 後置：主語 + 主語以外の文の要素 + 動詞

従属接続詞や関係代名詞に導かれた副文章の中では、定動詞は後置される。

Er kommt heute nicht, **da** er krank **ist**.

彼は病気なので、今日来ません。

Der Vater lobt das Kind, **das** der Mutter immer **hilft**.

父は、母親をいつも助ける子供をほめます。

§ 4. 否定文

否定文の作り方には2通りあり、全文否定の場合は文の最後に、部分否定の場合は否定する語の前にそれぞれ **nicht** を置く。

Er kommt heute **nicht**.

彼は今日来ません。

Er kommt **nicht** heute(, sondern morgen).

彼が来るのは今日じゃない (今日ではなくて明日である)。

Nicht er kommt heute.

今日来るのは彼ではない。

なお、否定の問いに対して肯定で答える時には、否定を否定する語 **doch** を用いる。

Haben Sie kein Auto? — **Doch**, ich habe ein Auto.

あなたは車を持っていないの？

いや、私は車を持っています。



§ 5. 命令法

命令法は2人称 **du**, **ihr**, **Sie** に対して作ることができる。原則として不定形の語幹に **-e**, **-(e)t**, **-(e)n** を付し, **Sie** に対するもの以外は主語を省く。また, **du** に対する命令では, 通常語尾の **-e** を省く。

不定形	du に対して	ihr に対して	Sie に対して
-en	-e!	-(e)t!	-(e)n Sie!
sagen	sag(e)!	sagt!	sagen Sie!
antworten	antworte!	antwortet!	antworten Sie!
schlafen	schlaf(e)!	schlaff!	schlafen Sie!

単数2・3人称で幹母音が **e** → **i(e)** に変わるものは, 単数の命令法でも **i**, **ie** に変わり, 語尾の **e** を除く。

sein, **werden** の命令法は例外である。

不定形	du に対して	ihr に対して	Sie に対して
helfen	hilf!	helft!	helfen Sie!
geben 与える	gib!	gebt!	geben Sie!
nehmen	nimm!	nehmt!	nehmen Sie!
sein	sei!	seid!	seien Sie!
werden	werde!	werdet!	werden Sie!

練習問題 (1)

- 1) あなたは今日、何の勉強をするのですか? — ドイツ語の勉強をします。
- 2) 彼らはあそこで何をしていますのですか? — 彼らはテニスをしています(Tennis spielen)。
- 3) 君は明日、暇ですか(Zeit haben)? — ええ、暇です。
- 4) 君たちは何になるのですか? — 僕は医者(Arzt)になり、彼は教師になります。
- 5) 彼女はフランス語(Französisch)を話しますか? — いや、彼女はフランス語ではなく、ドイツ語を話します(nicht..., sondern...)。
- 6) 疲れていませんね(müde sein)? — いいえ、とても疲れています。
- 7) ここにシュミット(Schmidt)氏が住んでいます(hierを文頭に)。
- 8) 彼女は音楽を聞くのが好きです(gern hören)。
- 9) 今日来るのはエリカ(Erika)ではなく、ハンス(Hans)です。
- 10) 君は何という名前ですか? — 私はヴォルフガング(Wolfgang)といます。
- 11) コーヒーを飲むかい? — いいえ、結構です。
- 12) ハンス、座って飲みなさい(duに対して)。
- 13) どうか大きな声で(laut)はっきり(deutlich)読んで下さい(Sieに対して)。
- 14) 馬鹿な真似はよしなさい(vernünftig sein, duに対して)。
- 15) 君たち、たくさん野菜(Gemüse)を食べなさい。そうでなければ(sonst)、病気になるよ(ihrに対して)。

NOTIZ

- 1) _____

- 2) _____

- 3) _____

- 4) _____

- 5) _____

- 6) _____

- 7) _____

- 8) _____

- 9) _____

- 10) _____

- 11) _____

- 12) _____

- 13) _____

- 14) _____

- 15) _____
